



ゆづりは

堺市立図書館だより

第8巻 第2号 (通巻28号)

発行日 平成25年9月10日

編集・発行 堺市立中央図書館

〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-1

電話 072(244)3811

Fax 072(244)3321

URL <http://www.lib-sakai.jp/>

西図書館まつり

夏休みだよ全員集合! 2013

8月3日(土曜)の『西図書館まつり』にはたくさんのお友だちがきてくれました!

この催しは、地域の子もたちに図書館に親んでもらうために、西図書館と西区を中心に活動されているボランティアグループとの協働で、毎年夏休みに行っています。

赤ちゃんから小学生まで年齢に合わせて楽しめる催しがいっぱいでした。

当日のプログラム

- 赤ちゃんおたのしみ会 (0~1歳向き)
- ちいさなおたのしみ会 (1~2歳向き)
- 人形劇 工作(幼児向きと小学生向き)
- 絵本の広場
- おはなし会
- 絵本よみきかせ会
- ニッシーちゃんと遊ぼう!



西区のキャラクターニッシーちゃんも遊びに来てくれました



かにやたこなどの海の生き物のぬり絵を壁いっぱいにはりました



午前中は「赤ちゃんおたのしみ会」で親子一緒にふれあいあそびなどをしました



午後の人形劇ではパネルシアターの「はだかの王様」を見たよ!



「ニッシーちゃんと遊ぼう!」ではみんなで新堺っ子体操をしたよ!

工作のプログラム

- 紙コップのびよんびよんうさぎ
- くるくるレインボー



ご協力いただいたボランティアグループ

- ☆絵本のたまてばこ ☆おはなしふくろう
- ☆こども文化ボランティアサークル ア・ラマ
- ☆人形劇団シャボン玉
- ☆堺図書館サポーター倶楽部 ☆西図書館赤ちゃんサポータ



ご協力ありがとうございました

目次

西図書館まつり	… 1
大学生(司書過程履修中)のインターンシップ研修	… 2
シリーズ堺の〇〇 上神谷街道	… 2
堺かるた いろはの「の」	… 3
この本で解決!? ~地震・津波~	… 3
司書のイチ押し! 『超訳 万葉集 ~心に響く“万葉”の言葉』	… 4
「平成25年度堺っ子読書フォーラム」開催	… 4
堺市立図書館電話番号一覧	… 4

ゆづりは

とは・・・

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人、河井醉茗氏の歌碑があります。

年ごとに ゆづりゆづりて 譲り葉の ゆづりしあとに また新しく

この歌にちなみ、年月を経て、世代を越えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だよりに「ゆづりは」と名づけました。



大学生（司書過程履修中）
のインターンシップ研修

8月6～13日の期間中、6日間、中央図書館に5人の大学生がインターンシップ研修として来られました。

司書過程履修中の学生達は、みな真剣に、貸出・返却や書架整理、資料のメンテナンスなどの業務にチャレンジしていました。

児童サービスの研修では、おはなし会で絵本を読んだり紙芝居をしたりして、子どもたちと楽しい時間を過ごしていました。



実習の感想

（お便りより）

- 書架整理や配架、レファレンスサービスに児童サービスなど幅広い業務があるのだとわかりました。
- 利用者とコミュニケーションを取ることも大切な仕事のひとつだと学びました。
- 司書を目指しているけど、実際の司書の仕事を楽しいと思えるか不安でした。実際に体験すると、どの業務も楽しいと感じ、これからますます勉強を頑張ろうと思いました。

シリーズ 堺の〇〇
にわだに
上神谷街道



堺の街道といえば、竹内街道、長尾街道、熊野街道、紀州街道、西高野街道の5つが有名ですが、上神谷街道はご存じでしょうか？

今は、車の通行の多い道になっていたたり、公園になっていたたりして、面影がうすくなっていますが、江戸時代には妙見道として知られ、たいへん通行の多い街道でした。

旧市内から、中央図書館の横を通り、大仙公園の中を抜け、百済川を渡ったのち南下し、荒山公園の西側を進み、片蔵の青少年の家の前を過ぎて、最後は上神谷の妙見さん（富蔵の妙見さん）こと感應寺に至ります。沿道には多治速

比売神社や小谷城郷土館、櫻井神社があります。全体に起

伏がゆるやかで歩きやすい道程となっています。

〔大仙公園内の身代わり地蔵尊と道標〕

江戸時代には妙見信仰が流行し、この上神谷街道を通して、現世利益を求めて、妙見さんにたいへん多くの人が参詣しました。そのにぎわいは能勢の妙見さんをしのぐほどだったといわれています。そのため、妙見道の道標も数多く



建てられました。大仙公園の中にある身代わり地蔵尊に、その道標の一つが残されています。

今は昔とちがひ、妙見さんはとても静かなたたずまいを見せています。

旧市内から自転車で約2時間の道のりです。

また、この街道は河内長野市にある天野山金剛寺にまでつながっています。

参考文献

『堺・泉州』第7号

楳本多加三／編集 堺泉州出版会／発行

『大阪の街道と道標』 武藤善一郎／著・発行

『大阪府全志』巻之5

井上正雄／著 大阪府全志発行所／発行

堺かるた - いろはの「の」

「信長をおそれぬ意気の会合衆」

近年の研究により「かいごうしゅう」とも呼ばれる会合衆は、特権的な豪商で構成される合議制の機関で、堺の自治に指導的な役割を果たしていました。

永禄11年(1568年)9月、足利義昭を擁して京都に入った織田信長は將軍家再興を名目に畿内の各地に軍資金を差し出すように命じ、堺には二万貫の矢銭を要求しました。会合衆は相談のうえ、この要求を拒絶しました。

信長は、日明貿易で繁栄していた堺を、直轄地にすることを望んでいたため、あえて戦をしかけませんでした。12月に三好氏が京都を奪回しようとして失敗すると、三好氏に加担していた堺の会合衆に最後通



のぶなが
信長を
おそれぬ
意気の
会合衆



告を出しました。

永禄12年正月、堺は信長の要求に応じました。

参考文献

- 『堺と博多 戦国の豪商』泉 澄一／著 創元社
- 『私の堺史自慢』長野 精一／著
- 『むかしの堺』別所 やそじ／共著 堺児童文化振興会
- 『堺のあゆみ』尼見 清市／文 堺商工会議所
- 『堺かるたの本』別所 やそじ／編 堺かるた普及会

この本で解決！？ ～地震・津波～

図書館には地震・津波などの身近な災害に関するお問い合わせがあります。その中から、2件ご紹介します。

Q. 江戸時代の東南海地震で、大阪の被害を古文書で読んだことがあります。出典がわかりません。

A. 「地震」と「地域資料」をキーワードに、図書館所蔵資料を検索し、下記の資料をご提供しました。

- 『堺市博物館報 第21号』(堺市博物館)の中に、「幕末の大地震と泉州堺一堺真宗寺蔵『地震記』を中心に一」という論文が掲載されています。
- 『近世近代の地域と権力』(清文堂出版)の中に、「北摂池田における地震記録一『伊居太神社日記』と『稲束家日記』を中心に一」という論文が掲載されており、『伊居太神社日記』と『稲束家日記』は、『池田市史 史料編』(池田市)で原文を確認できます。
- 『浪速叢書』第3巻(浪速叢書刊行会)に、江戸時代に書かれた「摂陽奇観」という稿本が

年代順に収録されており宝永地震の記述があります。

Q. 安政元年に起こった地震による被害を記録した「擁護壘」という津波碑が大浜公園にあるが、下のほうが欠けてきている。『堺市史』に碑文の全文が載っているらしいが、どの巻のどのページか。

A. 『堺市史』(堺市)の索引には「擁護壘」、「地震」の項目はなく、「津波」の項に「海嘯を見よ」とあり、「海嘯」を見ると第1巻の62ページにたどり着きます。

他には「堺市・『擁護壘』、神から賜った壘」という「歴史地震 第24号」(歴史地震研究会に掲載された論文も、中央図書館が所蔵しており、こちらにも全文が掲載されています。



↑「擁護壘」表面



↑「擁護壘」裏面

司書のイチ押し!

『超訳 万葉集 ～心に響く“万葉”の言葉～』 植田 裕子/超訳 マーフルトン

“万葉集をJ-POPの歌詞のように”

そんなコンセプトでまとめられた本が『超訳 万葉集 ～心に響く“万葉”の言葉～』です。

例えば

「言清(こときよ)く いたくも言ひそ 一日(ひとひ)だに
君い(きみ)は 痛(いた)へがた(た)きかも」は
「きれいな言葉で ごまかさないうで あなたがそばにいない
日なんて 一日だって耐えられないのに」と。

「春日野に 照れる夕日の 外(よそ)のみに 君を相
見て 今(いま)そ懐(なつか)しき」は
「野原の夕日をながめるように 遠くから そっと見るだけ
だった私 今(いま)さらただ悔(く)やむばかり」と超訳されています。

万葉集には今から1300年ほど前、飛鳥時代の中頃から奈良時代の中頃の約130年間に詠まれた歌が主に収められています。この時代は日本という「国家」が作られ、動き始めた時代です。そのような時代に生きていたのはどんな人たちで、歌でなにを表そうとし、なにを歌に託したのでしょうか。

「恋の切なさに涙を流し、四季の美しさに目をみはり、旅立ちに別れを惜しみ、亡くした人を思い出す――」そんな今も昔も変わらぬ思い

を詠んだ歌は、1300年という悠久の時を経てなお、古びることなく私たちの共感を呼びます。訳者が「お気に入りの曲を探すつもりで読んでみてください。」と書いているように、万葉集を古典文学ではなく歌の歌詞として味わってみてはいかがでしょうか。

他にも和歌のエッセンスを楽しむ本として、くだけた現代語訳をしている『小さな恋の万葉集』、百人一首を超訳した『超訳百人一首 うた恋い』、恋歌をもとに書かれた現代の恋愛短編集『あかねさす一新古今恋物語』などがあります。

これらの本から伝わるのは「人の思いは今も昔も変わらない」ということ。和歌を古臭くて小難しい古典文学だと思って読まずにいるなんて、もったいないですよ！(I)

<紹介資料>

『小さな恋の万葉集』

上野 誠/著 佐藤 秀明/写真 小学館

『超訳百人一首 うた恋い』

杉田 圭/著 メディアファクトリー

『あかねさす一新古今恋物語』

加藤 千恵/著 河出書房新社

平成25年度堺っ子読書フォーラム開催 「絵本でつながる 心のふれあい」



今年の講演会は、児童文学作家で梅光学院大学教授の村中李衣(むらなかりえ)さんに「絵本はすてき 絵本をめくる私もすてき」と題してお話していただきます。

「行け! シュバットマン」村中李衣/著 (福音館書店)

内容: 子ども読書活動の実践報告と講演会

日時: 平成25年10月27日(日)

午後2時~4時

場所: 産業振興センター 大会議室

定員: 先着80人(無料)

申込: 10月3日(木) 午前10時から

中央図書館へ(電話または直接来館)

主催: 堺市子ども読書活動推進会議

(堺市・堺市教育委員会)

堺市立図書館電話番号一覧

音声応答サービス	280-0415
中央図書館	244-3811
くすのき号	244-3811
堺市駅前分館	222-0140
中図書館	270-8140
東百舌鳥分館	234-9600
東図書館	235-1345
初芝分館	286-0071
西図書館	271-2032
南図書館	294-0123
梅分館	296-0025
美木多分館	296-2111
北図書館	258-6850
美原図書館	369-1166
人権ふれあいセンター図書ホール	245-2534
青少年センター図書室	228-6331

ホームページ URL <http://www.lib-sakai.jp>

携帯ホームページ URL <http://www.lib-sakai.jp/m/>



行政資料番号 1-K3-13-0094